



GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橋通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL 0985(38) 8821
FAX 0985(38) 5028

宮崎県最低賃金

10月6日より(時間額)



737円

平成29年度宮崎県最低賃金は10月6日から737円(23円UP)に改定されます。

最低賃金は事業場、労働者の皆さんにとって重要な労働条件の一つであることから、遵守に向けての対応をお願いします。

改定まで約2週間となった「秋分の日」の9月23日、吉田労働局長及び職

員5名は、祝日で賑わうイオンモール宮崎にて宮崎県最低賃金改定を知らせるリーフレットを配付しました。

宮崎労働局では自治体の広報誌掲載等あらゆる機会を活用して周知・広報することとしています。



最賃を説明する吉田局長

全国労働衛生週間



10月1日～7日



スローガン
働き方改革で 見直そう
みんなが輝く 健康職場

治療を続けながら働ける環境を応援します

9月6日、宮崎労働局は、がんをはじめとした治療と仕事の両立支援を効果的に進めるため、宮崎県の大学病院、県病院、医師会など関係する団体等と「宮崎県地域両立支援推進チーム」の協議会を開催しました。

この中で、各団体間のネットワークの構築や両立支援ガイドラインに基づく柔軟な勤務形態の実現に向けた効果的なサポート体制の在り方などについて議論を行いました。



説明する牧山監督官(上) 会議の様(下)

障害者雇用を支援

～宮崎県庁で表彰式開催～



表彰を受けた皆さん(左) 祝辞を述べる吉田局長(右)



表彰を行うもので宮崎県知事から1団体と2名、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長から2事業所と1名を表彰。労働局からは吉田労働局長、山下安定部長が出席し受表彰者に対する祝辞を送るとともに、より一層の障害者雇用への理解促進を訴えました。

9月の障害者雇用支援月間にあわせ、月間の開始式と障がい者雇用優良事業所等表彰式が9月1日、県庁講堂にて執り行われました。例年、障害者の職業的自立の意欲喚起するとともに障害者の雇用に関する国民、とりわけ事業所の関心と理解を一層深めるため実施。

障害者の雇用促進と職業安定に貢献した団体や職業人として模範的な業績を上げている障害者に対し



無期転換ルールは進んでいますか

期間の定めのない労働契約への転換



宮崎県経営者協会の工藤専務(左)に対して要請する吉田局長(20日)

9月20、21日、吉田労働局長及び局幹部は、労使団体に対し「無期転換ルール」の周知啓発に関する要請を実施しました。来年4月から本格的な導入が始まる同ルールに関し、県内企業の約4割が「内容を知らない」と回答しており、10月と11月を集中的な広報期間としています。

隠れた危険を見逃すな

林業市場で労働局長安全パトロール

木材の積み方に危険な箇所はないか点検する吉田局長（右から2人目）他職員



事故、無災害を目指していただきたい」との挨拶の後、労働局長ら職員7人は作業場を巡視し、木材の積み方、フォークリフトの運転資格証、材木選別機の始動時の災害防止対策等を確認しました。

なお、パトロールに先立ち、林業関係団体に対して、労働局長より「死亡労働災害防止に向けた緊急要請書」を手交いたしました。

林業関係などで死亡労働災害が多発していることから、9月11日、宮崎労働局は宮崎労働基準監督署と合同で、宮崎市内の木材市場をパトロールしました。

吉田労働局長から現場作業員等に対し、「一人一人が事故を決して起こさないという強い決意で安全な作業を徹底していただき、無

素材生産組合の山口会長（左）へ緊急要請書を手交する吉田局長（右）



働き方改革 明光社

企業トップへ働きかけ

9月21日、宮崎労働局の後藤総務部長と桑原雇均等室長が宮崎市の(株)明光社を訪問。同社の田口常務取締役から残業対策として7月からゆう活実施、プレミアムワge-実行者に500円のクオカード配布、連続休暇取得のため、GWを9連休に、盆休みを8連休にできる仕組みや看護・介護休暇を有給とするなど、仕事と家庭の両立支援にも取り組んでいるとの説明がありました。



更なる取組推進を要請する後藤総務部長（右）

STOP!

職場のセクハラ・パワハラ



ハラスメント防止説明会に382社が参加

雇用環境・均等室では、9月4～12日にかけてハラスメントに関する相談が増加していることを受け、宮崎・延岡・都城・日南の4か所で「職場におけるハラスメントの防止対策等に関する説明会」を開催し、パワハラ・セクハラ・マタハラに関する現状や事例などの説明を行いました。

また、併せて10月施行の改正

育児・介護休業法、平成30年4月から本格化する無期転換ルール、両立支援助成金の説明も行い、4会場合計で382事業場から472人の方々にご参加いただきました。説明会終了後は相談会も実施し個別事案に沿ったアドバイスも行いました。



宮崎会場（12日）で説明する谷口指導係長



ユースエールを認定

～ 小林市の内村病院 ～

若者の雇用管理状況が優良として鈴木事務局長（右）に対し認定書を交付した



医療法人浩然会内村病院に対し、認定交付式を小林市交流センターKITTO小林にて合同で行いました。

認定交付式では吉田労働局長から認定書を交付した後、今回高い認定基準値でクリアされた企業内の「企業の働き方改革」の取

宮崎労働局（ハローワーク小林）と小林市は、9月27日、県内6番目となるユースエール認定企業となった小林市の

組等について、労働局のインタビュー形式でご意見を伺いました。若者（新卒者）の入社時から、先輩方とのコミュニケーションを取り入れ

若者の雇用に積極的



たメンター制度を始め、年間定期的にスキルアップ・やりがいを図るための研修・勉強会等積極的に取り入れるなど、1人ひとりのライフバランスを保つための計画的な有給休暇等、病院全体で積極的に取り組んでいる先進的な意見を伺うことができました。